

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
3	有効率向上対策事業	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
水道事業会計	1	1	3	水道局 給水部 維持管理課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	配水本管接合ボルトの交換修繕や漏水調査を実施し、漏水事故の未然防止と漏水の早期発見に努め、限りある水資源の有効活用を図ります。			
目的・目標	<p><目的></p> <p>1 安定した水供給と配水幹線の延命化を図り併せて有効率向上に寄与します。</p> <p>2 漏水を早期発見・修繕し、有効率向上させることにより事業経営の健全化に貢献します。</p> <p><目標(平成32年度末)></p> <p>1 昭和50年以前に腐食性土壌に布設された配水幹線の延長、約22,260mのジョイント部に使用されている古い軟鋼製のボルト・ナットをすべて交換することを目標とします。</p> <p>2 有効率98% (平成32年度目標)</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)></p> <p>1 ジョイント腐食箇所ボルト・ナット交換修繕(累計延長19,982m) 10,634,400円</p> <p>2 有効率向上対策に伴う漏水防止に係る漏水調査委託費用 130,247,250円</p> <p><課題></p> <p>1 施工条件が厳しい場所が残っており、施工にあたって施工方法・工事規模など、再検討の必要が出ています。</p> <p>2 年別事業計画に基づいて進めているが、より有効的な調査地域選定の検討が求められています。</p>			
今後のスケジュール	事業計画のうち、ジョイント腐食箇所ボルト・ナット交換修繕につきましては、平成22年度に6か所を試掘して平成23年度修繕延長216m・平成24年度142m・平成25年度578m・平成26年度148m・平成27年度1,158mの計画を予定しています。 また、漏水調査につきましては、平成22年度から平成32年度目標達成に向けて配給水管漏水調査業務委託・軌道及び河川等横断箇所漏水調査業務委託・緊急漏水調査業務委託を予定しています。			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	168,478	<積算内訳> 1 ジョイント腐食箇所ボルト・ナット交換工事に係る経費 37,629 2 漏水調査 130,849 [主な内容] (1)配給水管漏水調査業務委託 (2)軌道及び河川等横断箇所漏水調査業務委託 (3)緊急漏水調査業務委託
	財源内訳 自己財源	168,478	
平成22年度	当初予算要求	197,938	<積算内訳> 1 ジョイント腐食箇所ボルト・ナット交換工事に係る経費 27,468 2 漏水調査 170,470 [主な内容] (1)配給水管漏水調査業務委託 (2)軌道及び河川等横断箇所漏水調査業務委託 (3)緊急漏水調査業務委託
	財源内訳 自己財源	197,938	<要求理由> 漏水事故防止のため、配水本管接合ボルトの交換修繕や漏水調査を実施するために必要な経費を要求するものです。
	水道事業 管理者査定	178,145	<積算内訳> 1 ジョイント腐食箇所ボルト・ナット交換工事に係る経費 24,722 2 漏水調査 153,423 [主な内容] (1)配給水管漏水調査業務委託 (2)軌道及び河川等横断箇所漏水調査業務委託 (3)緊急漏水調査業務委託
	財源内訳 自己財源	178,145	<査定理由> 積算内容について、前年度の実績を参考に精査しました。
	市長査定	178,145	<査定内容> 同上
	財源内訳 自己財源	178,145	<査定理由> 水道事業管理者査定の内容及び理由について、適正と認められるため、水道局原案のとおりとしました。